

ボランティア養成講座を のぞいてみた



みなさんはボランティアにどんなイメージを持っていますか？

「困っている人を助ける」「やりがいを感じる」など前向きなイメージをお持ちの方もいらっしゃるのではありませんでしょうか。

蒲郡市社会福祉協議会ではそんな不安を解消し、少しでも気軽に活動してもらおうと「ボランティア養成講座」を開催しています。今月号はそんな養成講座の様子を紹介します！

夏休み親子手話教室（学生対象講座）

小学生～大学生を対象とした養成講座で、毎年対象年齢や内容を工夫します。令和6年度は「夏休み親子手話教室」を開催。小学4～6年生と保護者の皆様を対象に、手話や指文字で交流したりフルーツバスケットをしたりと大いに盛り上がりました。

開催：2時間

講師：蒲郡市手話サークル「かざぐるま」の皆様



みかんの手話、もう絶対忘れない！

* 講座内のフルーツバスケットは「フルーツ」がお題。繰り返し手話で表現したことから。

また参加したい！

車いすボランティア養成講座

介助される側の気持ちがわかった。自律支援を初めて意識できた。



今まで自分勝手な方法で利用していた。今回安全に使えるよう理解できた。

車いすの操作方法を学び、市内小学校等の福祉実践教室で周知・啓発をしてくれるボランティアの養成を目的としています。講義では、「介助される・する」ということ、「安心」「快適」「負担」の基準ほか、演習では車いすの点検や坂道・段差スロープなどを実践形式で行いました。

開催：2時間

講師：中部福祉保育医療専門学校 川村様